

2015年いっせい地方選挙にあたって

県民のみなさんへのアピール

憲法が輝く兵庫県政をつくる会

「平和を守ろう」「暮らしを守ろう」の願いを込めた、市民の運動が全国各地で大きく広がっています。

東日本大震災以降、あるいは憲法を変えようとする動きに対して、また沖縄新基地の建設強行に対して、多くの市民が参加する新しい様々な運動がつながり合い、政治の流れそのものを変えていく可能性も生まれています。

そうした中、今年4月にいっせい地方選挙があります。

「今の政治の流れは危ない」 - - 多くの国民がそう思っています。

安倍首相は、「世界で一番企業が活動しやすい国」・「海外で戦争する国」づくりを露骨に進めています。そして、2016年の参議院選挙後には、憲法を本格的に変えていこうとしています。

そこには、国民の反対の声に耳を傾けようとする政治姿勢はありません。

また、「地方を創生する」と言っていますが、本当の「地方創生」は、福祉と暮らしを守り、地域経済を再生することではないでしょうか。

そして、何よりも、憲法と地方自治法を暮らしの中にかかしていくことです。

その大きな流れをつくりだすのが4月のいっせい地方選挙です。

憲法が輝く兵庫県政をつくる会は、県民のみなさんに、「平和を守りたい」「暮らしを守りたい」などの願い実現へ、「Let's get voting! (投票に行こう)」と呼びかけます。

そして、兵庫県政転換への第一歩となる、すばらしい選択をされることを呼びかけます。